

8月20日(木) 敵は「人」ではなく、「コロナウィルス」



すれ違いざまに距離を取られる、看護師の白衣を洗ってくれる業者が見つからない、あおり運転や投石をされた…。新型コロナウイルスの蔓延により、感染者や医療従事者、長距離トラックの運転手などといった特定の人々への差別やいじめが深刻化しているようです。

鹿行地域でも感染者が発生し、身近に感染のリスクが迫っている中で、“差別”という間違っただ選択をすることで、自分自身を守ろうとする人がいることは、大変悲しいことです。

戦う相手は「人」ではなく、「コロナウィルス」です。今こそ「思いやりの心」をもって人と接していきたいものです。